

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2003年11月4日

2003年11月2日現在

週末にかかり気温が急激に下がり、北部地区に降雪があった。低地では降雨に恵まれ、降雪、降雨は土壌水分を多少改善させた。1週間の州平均農作業稼働日数は5.9日（前週：6.70日）であった。

冬小麦の播種は、北部地区に於いても完了した。出芽は全圃場の73%（昨年同期：64%、平年：72%）であり、昨年より並びに5年平均より早い進捗である。気温が下がり、ほぼ正常な晩秋の気象となり、小麦の生育状況前週より大きく改善され“Good”が63%と成った。更に、今後の降雨が期待されている。

土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	30	51	19	0
Last week (%)	33	48	19	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2002	Ave.
Winter wheat planted (%)	100	99	100	98
Emerged (%)	73	58	64	72

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat (%)	0	6	29	63	2

Source： Idaho Agricultural Statistics Service

2003年8月1日付けUSDA冬小麦の生産量予想：

Wheat	Area Planted 1,000 acres		Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre		Production 1,000 acres	
	2002	2003	2002	2003	2002	2003	2002	2003
Winter	730	760	690	720	79.0	82.0	54,510	59,040

当該作柄・気象レポートに付いてのご質問は下記までお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>